



当センターの理念

リハビリテーション医療の技術を通じ、身体障害者（主に肢体障害者）のQOL（生活の質の向上）に奉仕する。

吉備高原医療
リハビリテーションセンター広報誌

2017年 (第115号)

睡眠外来を開設いたしました。

当センターでは、平成29年8月1日から睡眠外来（専門外来）を開設いたしました。

- ・ 診療日及び時間 毎週金曜日 午後1時から3時まで
- ・ 担当医 山中内科部長（日本睡眠学会認定医）

予約制（30分、4枠）とさせていただきますので、診療ご希望の方は、内科外来電話 **0866-56-7141** までお願いいたします。



看護部の紹介

看護部長 難波 啓子

当センターは6月1日に開院30周年を迎えました。30年の間、看護部は一貫して、「社会復帰に向けて、ともに病気や障害と向き合いやさしく信頼される看護の提供」を目指し取り組んでおります。今回は、当センター看護部の特徴的な取り組みについてご紹介したいと思います。

リハビリテーション医療の専門病院として、専門性の高いリハビリテーション看護を実践し継承していくために、看護職員の確保と育成に力を注いでいます。特に、人材育成における取り組みとして、院内認定看護師制度を設け、外来・病棟における看護の実践モデルとなる看護師を育成しています。

院内認定看護師は「脊損看護」と「呼吸ケア」の2分野があり、それぞれ講義と実技等を複数年かけて履修し、認定に至ります。「脊損看護」は、脊髄損傷者の看護のスペシャリストで現在4名の認定者がいます。また、「呼吸ケア」は、慢性呼吸不全の看護スキルの高い看護師で10名います。この2つの院内認定者たちは、当センター看護の中核となって頑張っています。



院内認定看護師認定バッジ

また、リハビリテーション看護の実際や取り組みの情報発信として、看護職等を対象とした研修会を開催しています。毎年、県内外から多数の方が参加されており、今年度も下記の日程で開催いたします。看護職・介護職の皆様、脊髄損傷者の看護について一緒に学びませんか。ご応募お待ちしております。

「第20回 リハビリテーション看護研修会」

11月19日(木) 9:50~16:00

テーマ：脊髄損傷者の排泄管理

「平成29年度 脊髄損傷者の看護・介護研修会」

11月24日(金) 9:30~17:00(予定)

※当センター会議室で行います。



さらに今年の春、「脊髄損傷者の看護 一病態、合併症、リハビリテーション看護まで 大事なポイントがすべてわかる！実践できる！」を出版いたしました。当センターの看護が多くの看護職の方々の一助となれば幸いに思います。

看護部では、これからも誠実に看護を実践し、情報の発信・提供に努めながらリハビリテーション看護を推進していきたいと思っております。

外来担当表 (平成29年8月1日現在)

受付時間 午前8時15分~午前11時30分まで

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科1診	山中	大森	小池 (第2・第4)	宮地 (循環器)	山中
	内科2診			福見	山中	高須賀
	内科3診					南 (呼吸器)
	神経内科	藤原				
	整形外科1診	茂山	徳弘	茂山	茂山	濱田
	整形外科2診	濱田	池田吉 (岡山大学)		濱田	村岡 (岡山大学)
	リハ科	岩井	池田	古澤	池田	池田
	泌尿器科	国立医師				岡大医師
	皮膚科 (完全予約制) 受付時間8:15~11:00		国立医師			
	歯科	合田	合田	合田	合田	合田
書類外来			(第1・第3)			
午後	内科					山中 (睡眠外来)
	神経内科	藤原				
	泌尿器科					岡大医師
	歯科	合田	合田	合田	合田	合田

全科予約制(初診以外)となっております。

外来診療に関するお問い合わせは、電話 0866-56-7141 をお願いします。